

事業コード	04040322	政策コード	04	政策名	いのちと健康を守る安全・安心な社会づくり
事業名	仙北組合総合病院改築支援事業	施策コード	04	施策名	医療提供体制の整備
		指標コード	03	施策目標(指標)名	地域の中核的な病院の医療機能の強化と高度医療の充実
部局名	健康福祉部	課室名	医療薬事課	班名	看護・地域医療班
				(tel)	1405
				担当課長名	進藤 英樹
				担当者名	佐藤隆文

評価対象事業(計画)の内容 事業年度 平成25年度 ~ 平成31年度

1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)
 がん、脳血管疾患、整形外科的疾患に対する地域の中核病院であり、また災害拠点病院として、大仙・仙北地域の医療を担う仙北組合総合病院は、老朽化が進んでおり、速やかに改築を図る必要がある。県としても国の基金を利用しながら、早期改築の実現に積極的に協力することが望ましいことから、本事業を実施するものである。

3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)
 仙北組合総合病院の老朽化に伴う移転改築工事に対して助成を行い、早期移転・改築を実現することにより、大仙・仙北地域の中核病院としての医療提供機能の維持・強化を図る。
 (重点施策推進方針との関係) ● 重点事業として要望 ○ その他事業として要望

2. 住民ニーズの状況
 ①ニーズを把握した対象
 ■ 受益者 □ 一般県民 (時期: H22 年 09 月)
 ②ニーズの把握の方法
 □ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 □ ヒアリング □ インターネット
 ■ その他の手法 (具体的に 該当事業有無の照会)
 ③ニーズの具体的内容
 老朽化した仙北組合総合病院の改築については、大仙市が中心となり、厚生連や関係団体等と移転場所を含め協議を進めてきたが、JR大曲駅西地区の「大曲通町地区第一種市街地再開発事業」の一環として実施することとした。本事業は地域の中核病院である仙北組合総合病院の改築を、地域医療再生計画事業等を利用した一定の枠組みの中で支援するものであり、地域住民が必要とする中核的な医療機能の維持・強化に直結するものである。

4. 目的達成のための方法
 ①事業の実施主体 秋田県厚生農業協同組合連合会
 ②事業の対象者・団体 県民
 ③達成のための手段
 大仙・仙北地域において中核病院としての医療提供機能の維持を目的に行う、移転・改築工事にかかる費用等に対して助成を行う。また秋田県厚生農業組合連合会の負担部分に対して無償貸付等の支援を行う。

④比較した代替手段及び選択した手段の有効性
 老朽化した既存の病院施設を使用し続けた場合、地震等災害発生時において適切な医療提供体制を維持することが出来なくなる恐れがある。そのため災害拠点病院として適切な耐震性を確保するための工事費用等に対して助成することにより、医療提供体制の維持を図る。また、既存の病院施設は狭隘化しており、大仙・仙北地域の中核病院としての機能を維持・強化するために必要な機器等の導入が難しい状況にあるため、移転・改築工事費に対して助成することにより、中核病院機能の維持・強化を図る。

◎把握していない場合の理由及び今後の方針
 ①理由
 ②今後の方針

5. 事業の全体計画及び財源 単位(千円)

順位	事業内訳	左の説明	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	全体(最終)計画
01	中核病院医療機能高度化事業	中核病院としての機能を強化するため、仙北組合総合病院が行う施設の整備に対して補助する。	1,300,000						1,300,000
02	ヘリポート整備推進事業	災害時において広域的な患者搬送の拠点となるため、災害拠点病院である仙北組合総合病院のヘリポート施設の整備に対して補助する。	200,000						200,000
03	緩和ケア病棟整備事業	緩和ケア治療を推進するため、仙北組合総合病院の緩和ケア病棟の整備に対して補助する。	116,626						116,626
04	耐震化施設整備事業	大規模地震等の災害時において適切な医療提供体制を維持するため、災害拠点病院である仙北組合総合病院の耐震化に伴う工事費に対して補助する。	592,593						592,593
05	施設整備支援事業	老朽化の激しい仙北組合総合病院の速やかな改築を図るため、建設費用を補助する。	1,458,806						1,458,806
06	改築促進支援事業	仙北組合総合病院の速やかな改築促進を図るため、資産の処分及び移転等に要する費用を補助する。	3,161,593	733,464	73,888	73,888	73,888	73,888	4,227,552
財源内訳		左の説明	6,829,618	733,464	73,888	73,888	73,888	73,888	7,895,577
国庫補助金									
県債		一般単独債	1,094,100						1,094,100
その他		再生基金大仙仙北、再生基金三次、耐震化基金、県民医療基金	5,420,998	36,944	73,888	73,888	73,888	73,888	5,790,437
一般財源			314,520	696,520	0	0	0	0	1,011,040

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 老朽化した仙北組合総合病院の早期移転改築工事費用等に対し助成することにより、適切な医療提供体制の維持が図られる。

指標名	整備完了施設数							指標の種類
指標式	整備完了施設数							○成果指標 ●業績指標
①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
目標a								
実績b	②データ等の出典							
東北	医務薬事課調べ							
全国								
③把握する時期 ● 当該年度中03月 ○ 翌年度 月 ○ 翌々年度 月								

指標名	入院患者数							指標の種類
指標式	1日あたりの平均入院患者数							○成果指標 ●業績指標
①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
目標a				383	383	383	383	383
実績b	②データ等の出典							
東北	医務薬事課調べ							
全国								
③把握する時期 ○ 当該年度中 月 ● 翌年度 04月 ○ 翌々年度 月								

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することが出来ない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法（データの出典含む）

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 仙北組合総合病院の移転・改築工事費等に対する助成は、大仙・仙北医療圏の中核病院として、また災害拠点病院としての医療提供体制の維持を図るため行うものであり、必要不可欠である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 地域住民が必要とする中核病院に適した高度な医療や、災害等発生時等に必要とされる医療を提供することが出来る体制の維持が図られることは必要である。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

中核病院としての高度な医療提供体制の維持、災害時等においても適切に医療が提供される体制の維持が図られることは極めて重要であり、県民に対し、質の高い医療を安定的に提供するため、国の補助制度等を十分に活用し、県がその実現を積極的に支援するものである。

政策評価委員会意見

重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

○重点事業 ○その他